Request for Special Consideration and Expedited COE Application
（特別配慮および在留資格認定証明書迅速申請のお願い）

貴校 学事ご担当者様

平素より大変お世話になっております。
東京都にて行政書士業務に従事しております西山健二と申します。

本日は、私が支援しておりますクライアントの貴校への入学手続および在留資格認定証明書（COE）申請につき、特別のご配慮をお願い申し上げたくご連絡いたしました。

当該クライアントは、27 歳のイラン国籍の男性であり、日本人の配偶者を父に持つ家族関係にございます。現在、父およびその配偶者は■■■■■■■■に居住しており、日本国内における受入体制は整っております。本人は既に日本語能力試験 N5 を取得しており、日本語能力をさらに高めた上で、日本において就労し、家族とともに生活することを強く希望しております。

ご承知のとおり、現在イランは戦時下にあり、本人は生命の危険に直面しております。そのため、現在隣国トルコへの退避を試みておりますが、トルコに滞在可能な期間は最大 90 日と限られております。

通常、貴校におかれましては、入学選考後に入学許可が下りた場合、学校側にて在留資格「留学」の在留資格認定証明書交付申請を一括して行われるものと承知しております。しかしながら、本件においては時間的制約が極めて厳しく、可能な限り速やかに COE 申請を行い、イランへ戻ることなくトルコにおいて査証申請を行い、そのまま日本へ出国させる必要がございます。

つきましては、私が当該クライアントの在留資格認定証明書交付申請を特急対応にて、申請取次を行うことを前提として、貴校における出願手続を進めさせていただくことにつき、ご同意を賜ることは可能でしょうか。

本件は、若き申請人の生命に関わる極めて緊急性の高い案件であり、人道的観点から特段のご配慮をお願い申し上げます。

なお、本人は短期滞在査証の申請を試みましたが受理されておらず、現時点では在留資格「留学」に係る在留資格認定証明書の取得が唯一現実的な手段となっております。

ご同意いただける場合には、願書提出方法、入学許可証発行時期、費用納付等の手続につきご教示いただけますと幸いです。

何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

西山健二
行政書士